

2024年5月14日発行

(公社) 日本雪氷学会東北支部

ニュースレター No. 78

2024年度東北支部大会の開催案内 ②

2024年度(公社)日本雪氷学会東北支部大会(理事会, 総会, 研究発表会)を, 東北大学(仙台市)にて下記の予定で開催いたします。今年の大会も昨年と同様に, 日本雪工学会北東北支部との合同開催となります。皆様のご参加ならびに研究発表をよろしくお願い申し上げます。研究発表プログラムについてお知らせしますので発表予定者はご確認下さい。

開催日時 : 2024年5月18日(土) ~ 19日(日)

開催場所 : 東北大学 大学院理学研究科・理学部 青葉サイエンスホール (合同C棟2階)

(理事会, 総会, 研究発表会)

〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

アクセス : <https://www.sci.tohoku.ac.jp/access/>

会場 : <https://www.sci.tohoku.ac.jp/campusmap/> H-4の建物内

主催 : 日本雪氷学会東北支部

共催 : 日本雪工学会北東北支部

発表方法 : 発表は口頭発表です。発表時間は質疑応答含めて1件20分です。

パソコンはご自身で準備をお願いします。HDMI接続となります。

参加費 : 学会員1,000円, 非会員2,000円(学生の場合, 会員・非会員問わず1,000円)

(いずれも講演資料代を含む)

情報交換会 : 5/18(土) 18~19時頃から開催を予定しております。

現状では会場など未定ですが当日ご案内したいと思います。

スケジュール :

5月18日(土)

11:00-12:00 理事会

13:00-14:30 総会・授賞式

15:00-17:00 研究発表会(1) 1件20分(発表時間15分質疑応答5分)

5月19日(日)

09:20-12:10 研究発表会(2) 1件20分(発表時間15分質疑応答5分)

12:10-12:30 連絡事項など

12:30 閉会

<研究発表プログラム>

2024年5月18日（土）

15:00～17:00

[リモートセンシング・気象・吹雪・雪崩]6件

座長：石田祐宣（弘前大学理工学研究科）

- ・ 熱帯氷河の熱収支解析と融解量推定の検討
○ 齋藤元気（日本大学大学院工学研究科），朝岡良浩（日本大学工学部），山崎 剛（東北大学大学院理学研究科）
- ・ 5 kmメッシュ大規模地域気候アンサンブルシミュレーションによる降雪日数・極端降雪の将来変化（2）
○ 山崎 剛，鈴木真一（東北大学大学院理学研究科），川瀬宏明（気象庁気象研究所/気象業務支援センター），橋本 健（パシフィックコンサルタンツ株式会社）
- ・ 霜害が発生する山岳小盆地における冷気の観測
○ 石田祐宣・江渕竜介（弘前大学理工学研究科）
- ・ Large-Eddy Simulation による吹雪の数値解析
○ 根本征樹（防災科研 雪氷防災研究センター）
- ・ 吹払柵周辺の雪堤による周辺への影響に関する実験
○ 荒川逸人（防災科研 雪氷防災研究センター）
- ・ 2023年2月の飯豊町高峰での雪崩発生状況と微地形～UAV-LP計測データからわかること～
○ 落合達也（アジア航測株式会社）

2024年5月19日（日）

9:20～10:40

[樹氷・積雪分布]4件

座長：本谷研（秋田大学教育文化学部）

- ・ 山形蔵王における雪氷現象の観測(2023/2024 冬季) –樹氷形成状況と高度変化–
○ 沖田圭右（日本地下水開発株式会社 蔵王雪氷研究グループ）
- ・ 山形蔵王の低標高にできる樹氷
○ 沼澤喜一（日本地下水開発株式会社 蔵王雪氷研究グループ）
- ・ 秋田県およびその周辺における 2023-24 年冬季の積雪の特徴
○ 本谷研（秋田大学教育文化学部）
- ・ 令和6年(2023/24 年)冬期における新庄の積雪変化について
○ 荒川逸人，富樫数馬，田邊章洋，安達 望，佐藤研吾，根本征樹（防災科研 雪氷防災研究センター）

10:50～12:10

[雪氷計測・積雪構造・雪氷計測・凍土]4件

座長：荒川逸人（防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター）

- 山形蔵王における雪氷現象の観測(2023/2024 冬季) -積雪断面観測結果-
 - 山谷 睦 (日本地下水開発株式会社 蔵王雪氷研究グループ)
- 放射温度センサーでの路面温度検知を組み込んだ無散水融雪施設稼働の効率化 (1)
 - 伊藤 司, 山口正敏, 福井秀樹 (日本地下水開発株式会社)
- 北海道における土壌凍結深の測定を通じたアウトリーチ活動: 2011~2024 年冬季
 - 原田 敏一郎 (宮城大学)
- X線 μ CT を用いた異なる屋内人工降雪装置の雪結晶形状比較
 - 安達聖, 荒川逸人 (防災科研 雪氷防災研究センター), 香川博之 (小松大学)

<理事会・総会・研究発表会 会場案内>

会場：東北大学 大学院理学研究科・理学部 青葉サイエンスホール（合同C棟2階：H-04）

住所：宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

JR 仙台駅からのアクセス

地下鉄：JR 仙台駅西口，地下鉄東西線仙台駅より

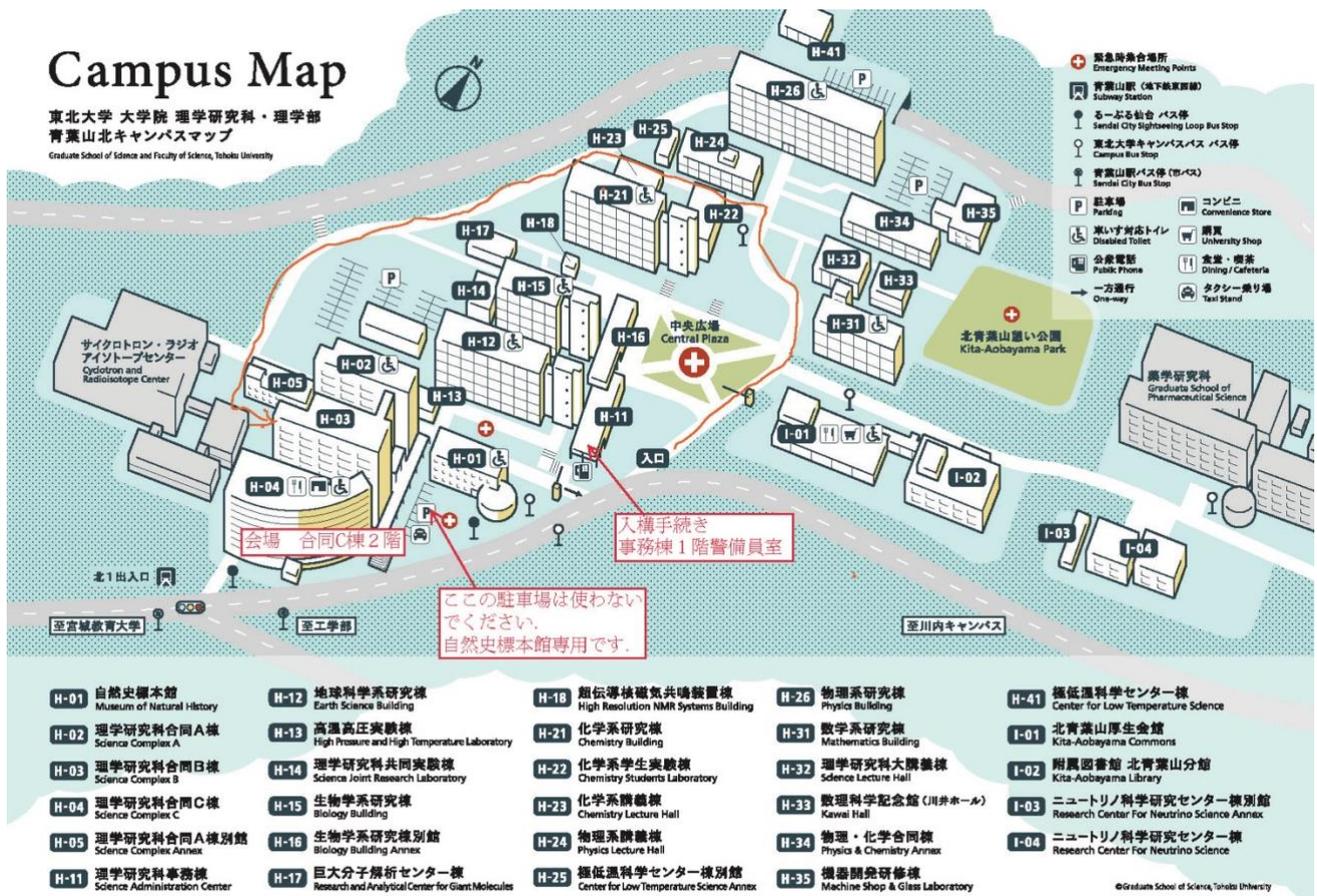
地下鉄東西線「八木山動物公園行き」にて9分

「青葉山駅」下車、徒歩5分。片道250円。

タクシー：仙台駅から約15分。約2,000円

会場の駐車場について（当日に手続き）

- ・H-11の建物1階警備員室で入構手続き
- ・オレンジ色の線に沿ってぐるっと回る
- ・H-05の建物南側の駐車場が便利（会場はH-04）。
- ・H-01前の駐車場は自然史標本館専用ですので、使わないでください。



発表者の皆様へ

本原稿の提出:

本原稿は「東北の雪と生活」に掲載されます。支部 WEB サイトの投稿規定をご参照いただき、6 ページ以内で作成してください。誌上発表のみも受け付けます。投稿の際に誌上発表のみである旨をご明記ください。

- 提出期限： 6月7日（金）
- 提出方法： 電子メール
- 提出先： 東北の雪と生活 編集委員長：朝岡良浩 宛
asaoka.yoshihiro@nihon-u.ac.jp
- 提出ファイル： 原稿（PDF と Word の両方）および著作権譲渡承諾書
- 原稿ファイル名： 【原稿の種類】_名字.docx
【原稿の種類】_名字.pdf
著作権譲渡承諾書_名字.pdf
※原稿の種類は「論文」か「報告」を記載してください。
- 投稿規定 URL：https://www.seppy.org/~tohoku/journal_kiyaku.htm
原稿執筆要項と著作権譲渡承諾書は上記 URL からダウンロードしてください。

発行：（公社）日本雪氷学会東北支部事務局

発行責任者：荒川逸人

〒996-0091 山形県新庄市十日町 1400

（国研）防災科学技術研究所

雪氷防災研究センター 新庄雪氷環境実験所

TEL: 0233-22-7550（代表） E-mail: h.arak@bosai.go.jp